

## 日本ゴマ科学会大会発表（一般講演・ポスター発表）要旨の原稿作成要領

- ① 原稿はWordで作成し提出して下さい。なお、原稿のページ数は、図表（写真を含む）を含めA4で**2ページ以内**とします。
- ② 様式は上2.8cm、下2.2cmおよび左右2.0cmのマージンを取り、本文の文字は10.5ポイントで全角、文字数は1行おおよそ48文字で行数は43程度として下さい（⑦参照）。英数字は半角として下さい。
- ③ 文字のフォントは本文では明朝体（あるいは、MS明朝体、MSP明朝体、游明朝体等）とします。
- ④ 図・表は画像ファイルのPPT（パワーポイント）、JPG（JPEG）およびPNG（ピング）の何れかを用いて、本文内の適切な位置にウィンドウを設けて貼り付け、さらに、編集用のバックアップとして元の画像ファイルを別途提出して下さい。（印刷の都合上、最終的に編集幹事がレイアウトの確認を行います）
- ⑤ 図・表は番号付けをして、題目のフォントは明朝体（あるいは、MS明朝体、MSP明朝体、游明朝体等）で太字（10.5ポイント）として下さい。これらは、図の場合は図の下に、表の場合は表の上に、中央揃えで記して下さい。

### 例) 図1. ゴマの機能性成分、表1. ゴマの成分組成

- ⑥ 引用文献の項目の様式は過去の要旨の見本を参照し、文中に片カッコ右肩1/4文字で引用して下さい。
- ⑦ 要旨の各項目の順序は、題名（14ポイント、太字）、氏名（12ポイント）および所属名（カッコ内に12ポイントで記入）として下さい。連名で発表の場合には、登壇者（一般講演）、説明者（ポスター発表）の氏名の前に○印をつけて下さい。また、発表者が複数でそれぞれの所属が異なる場合、発表者名の右端に所属機関名の肩付き番号を付けて下さい。本文の項目は【】を付けて**【背景・目的】**、**【材料と方法】**、**【結果と考察】**および**【引用文献】**の順、あるいはそれらに準じる項目の順に構成して下さい。引用文献の項目の有無は自由とします。なお、全ての項目は左端に揃え、各項目の間は1行空けて下さい。

例) ○胡麻太郎<sup>1</sup>、胡麻二郎<sup>2</sup>、宮崎花子<sup>3</sup>

(<sup>1</sup>胡麻大 環境園芸、<sup>2</sup>胡麻大院 食品・園芸、<sup>3</sup>胡麻サイエンス 開発部)

- ⑧ 図・表はモノクロが原則で、カラーが必要な場合、一部カラーを可能（編集幹事と相談）とします。カラーからモノクロへの変更をお願いすることがありますので、そのように変更しても、容易に判読できるように作成して下さい。
- ⑨ 原則として和文で記載して下さい。ただし、和文による記載が困難な場合は英文による記載も可能とします。
- ⑩ 提出するファイルには、パスワードや暗号化など、セキュリティ設定をしないで下さい。

第36回日本ゴマ科学会大会実行委員長

山口雅篤